



友和商事 社屋外観

1992年(平成4年)に設立した株式会社友和商事(代表取締役社長:平山 慎一郎氏)は、室蘭市・登別市・伊達市を主な供給エリアとしてLPガスの供給、石油・灯油などの各種燃料の販売、及び住宅設備機器の販売・施工を行っている。古くより都市ガス導配管の通らない地域の人々の暮らしを長く支えてきた。

## ゴールド認定取得を目指して導入を決めた背景

「きっかけとして、まずは第一に守備範囲を広げたかった。ゴールド認定を取りたいというところがありました」と平山氏は語る。LPWAの登場より何年も前から、通信機器を使用したガスの検針業務をメーカーと検討していたものの、コスト面の問題から通信機器を導入するまで至らなかった。LPWAの提案をメーカーより受けた際、検針業務の効率化、保安の強化が可能であることへ魅力を感じた。その後、補助金が有効活用できることも追い風となり、ゴールド認定を目指し導入を決定した。2024年12月時点で顧客件数1,570件中1,132件の設置を終え、全顧客に占める設置率は72%に到達している。



取材に応じてくださった平山氏  
(代表取締役社長)

## LPWA導入による業務の効率化と保安の強化

導入決定後、2023～2024年の設置工事は全て自社の社員で行った。設置作業が始まったのは秋口になってから。北海道では冬への準備は早くから始まり、顧客の暖房機器の修理、灯油の販売等が設置工事期間と重なり、作業時間の確保に苦労を要した。また、山間部など設置箇所によっては、電波強度の高い他機器が出すノイズの影響により電波環境が悪く、通信不良を起こすこともあった。そんな中でもメーカーの協力により、良好な設置箇所の選定もでき、電波不良対策を進めることで機器の設置は無事に終わることができた。

設置後は、検針業務や開閉栓作業を遠隔で行うことで業務効率が向上。特に、冬場の検針員の負担が大きく軽減した。「検針業務の負担が少なくなっただけでなく、お客さまから問い合わせがあった時に、こちらで状況が分かることがありがたい」と話す平山氏。通信により顧客の状況把握が行いやすくなったことで、保安の強化も進んだ。

以前から請求は郵送で行っていたため、事務コストも変わらず、全体のコストを大きく削減することに成功した。



事務員のみなさん

## 今後通信データを活かしてより顧客へ貢献できる業務を

顧客との対面機会の減少については、展示会や店舗での機器販売を通じて以前と変わらずコミュニケーションは十分とれているという。

「高齢化や人手不足の中、導入のメリットは大きい」と平山氏はLPWAの恩恵を強調した。

ゴールド認定を目指し、設置率100%を目標に今後も変わらずLPWAの導入を継続していきたいと話す。また検針業務、保安管理をベースに通信で得られるデータを分析の上、機器拡販へのデータ活用をメーカーと共に行っていききたいと意欲を見せた。

# LPWA通信システムの実態調査票(事前調査)

フリガナ	カブシカイシャユワ		会社所在地	室蘭市中島町1-10-12 室蘭市本輪西町3-38-22	
会社名	株式会社友和商事		事業責任者名	平山 慎一郎	役職名 代表取締役
連絡先	部署名		電話番号	0143 - 44 - 8822	従業員数 15 名
	担当者名		ホームページ	e-yuwa.com	
会社設立	西暦	1992 年 9 月 1 日	顧客件数	1,570 件 内家庭用	1,500 件 業務用 70 件
事業内容	1. LPガス、石油類販売				
	2. 付随する機器の販売				
	3.				
	4.				
会社の強み	1. 販売から修理まで				
	2.				
	3.				
	4.				

LPWA通信システムの活用方法	<input checked="" type="checkbox"/> システム連携 <input type="checkbox"/> 販売管理 <input type="checkbox"/> 料金請求 <input type="checkbox"/> 配送 <input checked="" type="checkbox"/> 保安 <span style="float: right;">(該当項目☑をクリック)</span>				
	<具体的活用方法> 保安の高度化及び少数人員での効率化。PCでの画面での確認含め業務負担軽減含め活用。 自動検針による検針効率化				
LPWA通信システムの導入目的	<申請前における業務上の問題点> 保安対応時に現場の状況（消費者より電話だけ）では情報が少なく、 出勤対応の負担軽減化含め改善を検討した。また、自動検針導入による検針業務の効率化（遠方地）を期待し導入。				
	<導入によって期待する効果> 上記問題点				
設置状況	今回設置件数	180 件	累計設置件数	1,132 件	全顧客に占める設置率 72.0 %
導入費用	総金額	1,620,000 円	内補助金対象金額	810,000 円	補助金額 810,000 円
導入期間(今回分)	補助金申請日	西暦	2024 年 8 月 30 日	所要期間	4 ヶ月
	機器設置完了日	西暦	2024 年 12 月 18 日	合計	名 内社内 名 内社外 名

# LPWA通信システム導入までのスケジュール

		3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
導入までのスケジュール	●仕様検討													
	●機器メーカー選定													
	●設置先の選定													
	●補助金申請書作成													
	●事前調査													
	●事前周知													
	●設置工事													
	●試験運用													
	●本格運用													
	●メーカー講習会													
	●その他 ( )													

通信機器メーカー選定理由	既に運用しているメーカーを選定
導入・設置を進める中で生じた問題点とその改善策	<発生した問題点> エリアによって通信が難しい現場などもあったりした
	<上記問題点を改善した方法> 設置が困難な場合は、別物件への設置を実施。
導入によって得られた効果や想定外の効果・エピソード等	保安情報が画面上で確認でき、検針業務の効率化に繋がった。
導入によって削減できた費用	検針にかけていた、移動時間・ガソリン代含め諸経費
反省点	

他用途への 拡充意向	<input type="checkbox"/> Web請求	<input type="checkbox"/> SNS運用	<input checked="" type="checkbox"/> 遠隔地開閉柱	<input checked="" type="checkbox"/> 緊急時対応	<input type="checkbox"/> 最適な料金提案 (該当項目☑をクリック)
	<input type="checkbox"/> 機器拡販	<input type="checkbox"/> 省エネ提案	<input type="checkbox"/> 電気等セット販売	<input type="checkbox"/> イベントへの集客	<input type="checkbox"/> その他 ( )

自己評価	作業項目	評価 (数字を入力)		評価5または4の具体的な理由
		数字	評価	
5 大変だった 4 やや大変だった 3 普通 2 あまり大変ではなかった 1 大変ではなかった	●申請作業	3	普通	
	●仕様確定	3	普通	
	●メーカー選定	3	普通	
	●事前周知	3	普通	
	●設置工事	3	普通	
	●試運転	2	あまり大変ではなかった	
	申請から導入後 (現在) までにあった、 反響・意見・要望等	社内から	導入後、今後台数を増やしたいという意見が多い	
業界・取引先などの社外から				
お客さまから				
補助事業申請予定事業者へのアドバイス (こうしておけば良かった、注意すべき点等)				